



としょかんだより for teens

第 27 号



2021



毎日強まる日差しとともに、夏休みが近づいてきましたね。夏は思いっきり体を動かして遊んだり、新しいことを考えたり、普段は出来ないことに挑戦したりするのにぴったりの季節です。今回は「動く・動かす」をテーマに本を紹介します！



『14歳からの政治入門』 いけがみ あきら 池上 彰 / 著 マガジンハウス

「政治ってそもそも何だろう？」「世の中のルールはだれのもの？」

「選挙ってどういう意味があるの？」

東京の中学校で行われた特別授業をもとにして書かれたこの本には、政治や国の在り方に関する疑問がたくさんっています。興味のあるところから読んでみて、世の中を動かす政治について考えてみませんか。日本だけでなく、アメリカやイギリス、中国、ロシアなど世界の国々の政治の例も紹介されています。

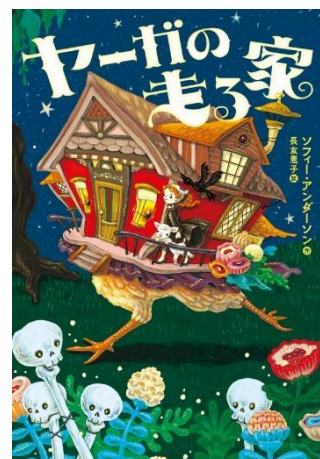


『ヤーガの走る家』

ソフィー・アンダーソン / 作 ながとも けいこ 長友 恵子 / 訳 小学館

鳥の足がついた不思議な家には、あの世とこの世をつなぐ「門」がある。その家に住む少女マリнкаは、「門」を訪ねてくる死者達をもてなし、星へかえす役目を持った門の番人「ヤーガ」になる運命を背負っていた。でも、マリнкаは自分の人生を自分で選びたいと…。

ロシア民話をモチーフにした、少女の成長を描いたファンタジー作品です。





『聖の青春』 大崎 善生 / 著 YUME / 絵 KADOKAWA

盤上で駒を動かして戦う将棋にも、プロの世界があります。

5歳で難病にかかった少年・村山聖は13歳の時プロに弟子入りし、何度も病に倒れながら将棋の名人を目指しました。29歳で亡くなるまで精一杯生きた聖の短くも眩しい人生が描かれています。



『12歳の少女が見つけたお金のしくみ』

泉 美智子 / 著 [ほか] 宝島社

普段何気なく目に見ているお金ですが、モノの値段はどうやって決まっているのでしょうか。時間や空気、そして命のようにお金で買えないものにも値段はつけられるのでしょうか。

マンガも交えて、世の中の経済を動かすお金の仕組みをわかりやすく解説しています。

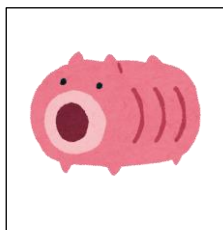


『研究するって面白い!』 伊藤 由佳理 / 編著 岩波書店

数学や医学、生物学など、世の中には様々な分野の研究者たちがいます。研究者になった人たちはどんな進路を進み、どうやって自分の人生を進みたい方向へと動かしていったのでしょうか。

この本は、女性が理系の道に進学する際の手助けになれるように書かれたものです。植物分類学や暗号研究などを専門にした11人の女性研究者が、どうやって進路を選んだのか、どんな仕事をしているのかを語ってくれます。

棚に本がない場合は、予約してください。

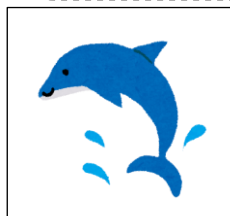


京都市西京図書館

〒615-8236

京都市西京区山田大吉見町20-3

電話(075)392-5558 FAX(075)381-8901

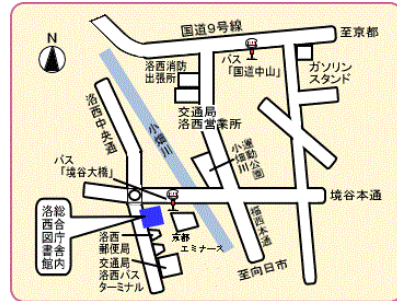


京都市洛西図書館

〒610-1143

京都市西京区大原野東境谷町2丁目1-2 洛西総合庁舎1階

電話(075)333-0577 FAX(075)333-0887



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、平日は午後7時までの開館となります。

- 開館時間 平日 : 午前9時30分~午後7時30分
- 土曜・日曜・祝日 : 午前9時30分~午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)
- 年末・年始

- 開館時間 平日 : 午前9時30分~午後7時30分
- 土曜・日曜・祝日 : 午前9時30分~午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)
- 年末・年始